

ツインパーク用106ccクランクキット 取扱説明書

商品番号	適合車種	フレーム番号
01-10-1442	12V モンキー / ゴリラ	Z50J-2000001 ~ ,AB27-1000001 ~

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ戴きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。各車種専用のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。ハイクオリティシリンダーを使用する場合は、クランクケースの加工が必要となります。クランクケースのボーリング加工をすると、クランクケース本体の耐久性は低下します。それにより、クランクケースが損傷する場合があります。あらかじめご了承ください。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

点火系は、別紙「使用パーツ一覧」に記載されている事項を厳守下さいませようお願い致します。

他社製品の点火系は絶対に使用しないで下さい。

スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、抵抗入りスパークプラグを必ずご使用下さい。

クラッチはスペシャルクラッチ、乾式クラッチをご使用下さい。ノーマルクラッチや強化クラッチでは容量が不足し、滑りが生じます。

オイルポンプは必ず強化型の物に交換して下さい。

必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。

エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40 / 15W-50程度の物をご使用下さい。

燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。

使用限界回転数は10500rpmとなります。エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。

スプロケットは出力に応じた物に変更して下さい。

このキットは単独で使用出来ません。必ずエンジンに見合ったキャブレター、マフラーを装着して下さい。別紙の「使用パーツ一覧」を参照して下さい。

このキットを取り付け、原付免許、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。一般公道を走行される場合は、小型2輪以上の免許を取得し、必ず市町村の役所で原付2種の登録を行い、強制賠償保険の排気量アップの申請を行って下さい。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

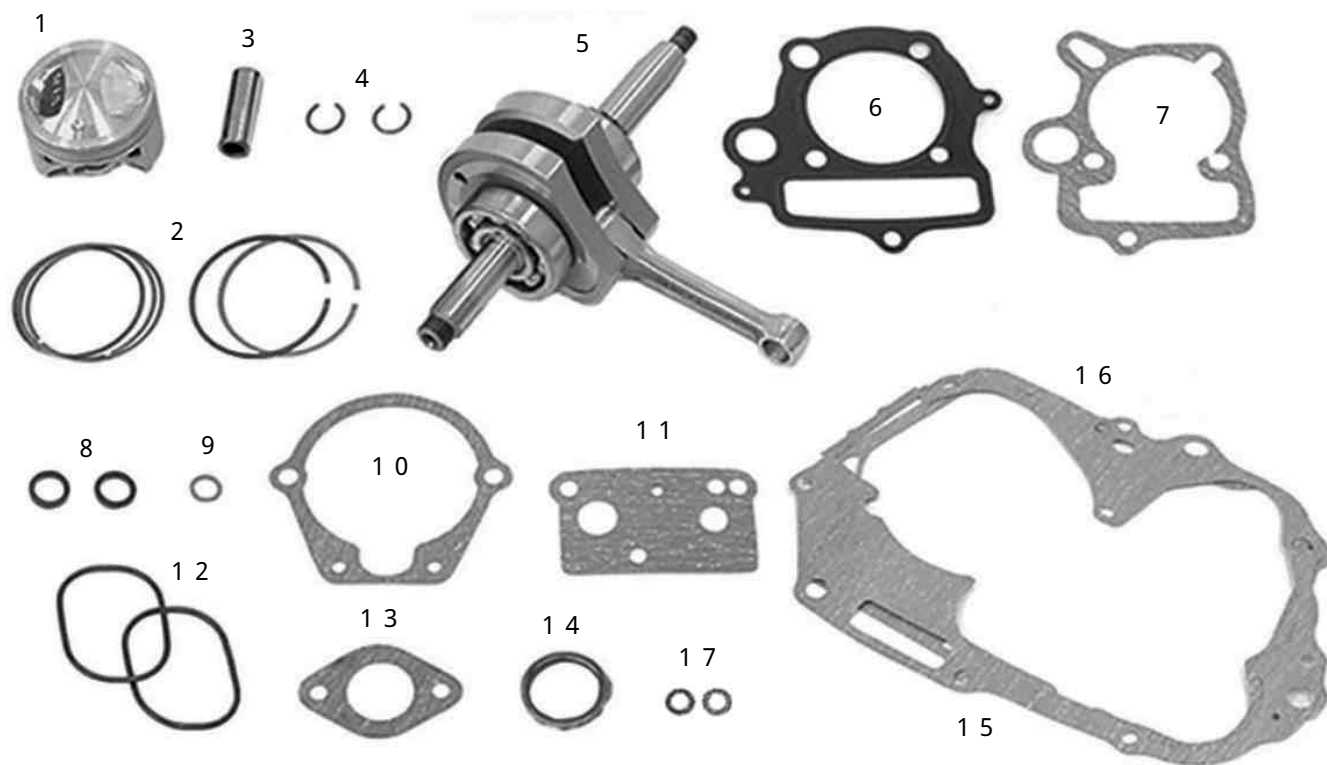
注意 下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

警告 下記内容を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを始動させるときは、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数	番号	部 品 名	個数
1	ピストン	1	10	L.シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1
2	ピストンリングセット	1	11	R.シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1
3	ピストンピン	1	12	インスペクションキャップOリング	2
4	ピストンピンサークリップ	2	13	インレットパイプガスケット	1
5	クランクシャフトCOMP.	1	14	エキゾーストパイプガスケット	1
6	シリンダーヘッドガスケット	1	15	クランクケースガスケット	1
7	シリンダーガスケット	1	16	R.クランクケースカバーガスケット	1
8	ラバーパッキン 16mm(ブラック)	2	17	シーリングワッシャー 5mm	2
9	ラバーガスケット7.5mm(グリーン)	1	18		

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

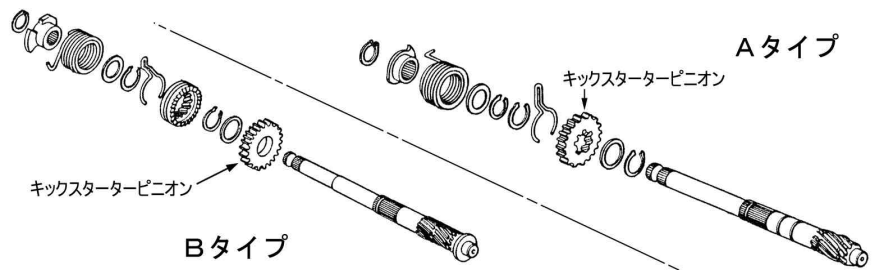
使用パーツ一覧

オイルポンプ	スーパーオイルポンプ	12V : 01 - 16 - 005
クラッチ	スペシャルクラッチ	
	乾式クラッチ	
点火系	12V	ノーマルジェネレーター/ノーマルC.D.I
エキゾーストマフラー	Street Basic (ノーマルキックスターターアームが干渉。バックステップは09 - 10 - 245のみ可。もしくはブレーキロッドが干渉する恐れがあります。)	
	BOMBER (ノーマルキックスターターアームが干渉する恐れがあります。)	
	Hyper BOMBER (ノーマルキックスターターアームが干渉します。)	
	Hyper Street Down	
キャブレター	三国	VM26 : 03 - 05 - 045
	KEIHIN	PE28 : 03 - 05 - 094

5速トランスミッション使用時について

5速ミッションキットを取り付ける場合キックスタータースピンドルがAタイプの場合は必ずBタイプに交換して下さい。キックスタート時にトルクの伝達効率が向上しギヤにかかる負荷を軽減できるため、ギヤ破損防止にもつながります。

Bタイプキックスタータースピンドル交換の場合はキックスターターピニオンも同時に交換が必要です。ミッションキットに合った歯数の物に交換して下さい。Aタイプのキックスターターピニオンは使用出来ませんので注意して下さい。



品名	品番
Bタイプキックスタータースピンドルキット	02 - 04 - 001
Bタイプキックスターターピニオン 23T	K - 23B
Bタイプキックスターターピニオン 25T	K - 25B

このキットのシリンダーはロングタイプになっている為にエキゾーストマフラー、キャブレター、オイルクーラー等が干渉し、取り付け出来ないものがあります。また、フロントタイヤがシリンダーヘッド等に干渉する場合があります。ご注意ください。

他社製品との組み合わせはトラブルの原因にもなりますので絶対に行わないで下さい。

使用限界回転数は10500rpmとなります。エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。

特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

～取 り 付 け 要 領～

【エンジン】

(分解)

メンテナンススタンドを使用し、車両を安定させて下さい。

エンジンオイルを抜き取り、マフラー、キャブレター、チェンジペダル、L クランクケースカバー、ドライブスプロケット、キックアーム、ステップパー、をそれぞれ取り外して下さい。

サイドスタンドスイッチとACジェネレータのカブラ、コネクタの接続を外して下さい。

フランジボルトを外し、エンジンを車体から取り外して下さい。

エンジンよりフライホイール、ステーターASSY、R クランクケースカバー、クラッチASSY、シフトスピンドル、プライマリードライブ/ドリブンギヤ、オイルポンプ、カムチェーンテンショナー、シリンダーヘッド、シリンダー、カムチェーンを取り外し、クランクケースを分割した状態にして下さい。(ピストンサイズ 54の場合、クランクケースのボーリング加工を行って下さい)

強化オイルポンプ交換に伴うR クランクケースのオリフィス加工を行って下さい。

(組み付け)

トランスミッションをスペシャルクラッチ又は、乾式クラッチ対応品と交換して下さい。(5速、6速ミッションの場合、L クランクケースの加工を行い、スターターピニオンを交換して下さい)

クランクシャフトを、ロングストローククランクと交換して下さい。

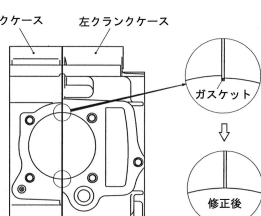
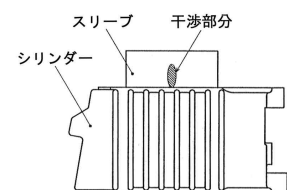
クランクケースを組み合わせ、強化オイルポンプ、シフトスピンドル、クラッチASSY、プライマリードライブギヤ、R クランクケースカバー、強化カムチェーン、ステーターASSY、フライホイールを取り付けて下さい。

クランクケースシリンダー取り付け面及び、スリーブボア部のみ出したガスケットを切除して下さい。

上記までの作業は、サービスマニュアル及び、各商品に添付の説明書を参照し確実に行って下さい。

クランクケース修正

クランクケースのスリーブボルトに段がある場合、スリーブを押しこめようとする可能性があるため削る。



1. ピストンにピストンリングを取り付け、コネクティングロッドにピストンを取り付けます。

2. クランクケースにノックピン 8 × 12、シリンダーガスケット、ラバーパッキンを取り付けます。

3. クランクケースにシリンダーを取り付け、ガイドローラーを仮締めします。シリンダー、クランクケース間のボルトを仮締めします。

4. シリンダーヘッドにカムシャフト、ロッカーアーム、ロッカーアームシャフトを組み付けます。

5. シリンダーにノックピン 8 × 14、シリンダーヘッドガスケット、ラバーパッキン 16 mm、ラバーガスケット 7.5 mm を取り付けます。

6. シリンダーにシリンダーヘッドを取り付けシリンダーヘッド、シリンダー間のキャップスクリュー 6 × 15 を仮締めします。シーリングワッシャをスタッドボルトに入れキャップナット、六角ナットを取り付け規定トルクで締め付けます。

トルク：12 N・m (1.2 kgf・m)

シリンダー、クランクケース間のボルトを規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

シリンダーヘッド、シリンダー間のキャップスクリューを取り付け規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

ガイドローラーボルトを規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

7. カムスプロケットにカムチェーンを掛け、キャップスクリュー 5 × 16 でカムシャフトに取り付けます。バルブタイミングを調整しキャップスクリューを規定トルクで締め付けます。

トルク：9 N・m (0.9 kgf・m)

8. バルブクリアランスを調整します。キャップスクリュー 6 × 2.5 でインスぺクションキャップを取り付け、スクリューを規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

バルブクリアランス (冷間時)

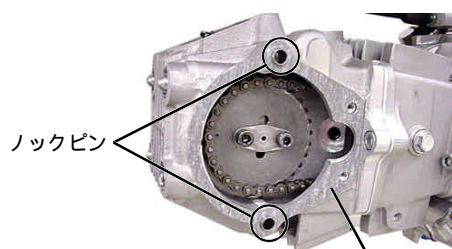
インテーク 0.08 ± 0.02 mm

エキゾースト 0.08 ± 0.02 mm

9. R シリンダーヘッドサイドカバーをキャップスクリュー 6 × 2.0 で取り付け、スクリューを規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

10. シリンダーヘッド左側にノックピン 8 × 10 を取り付け、L シリンダーヘッドサイドカバーガスケットを取り付けます。



ガスケット

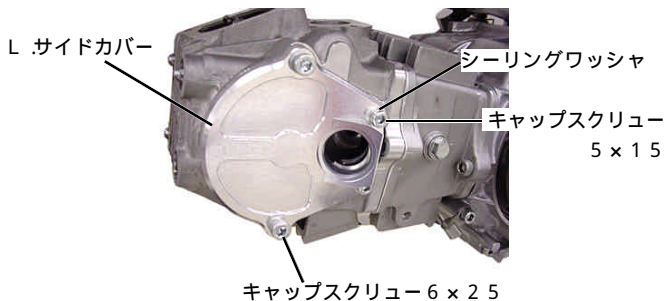
11. L シリンダーヘッドサイドカバーを取り付け、キャップスクリュー 6 × 2.5 を仮締めします。キャップスクリュー 5 × 1.5 にシーリングワッシャを取り付け仮締めします。

キャップスクリュー 6 × 2.5 を規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

キャップスクリュー 5 × 1.5 を規定トルクで締め付けます。

トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)

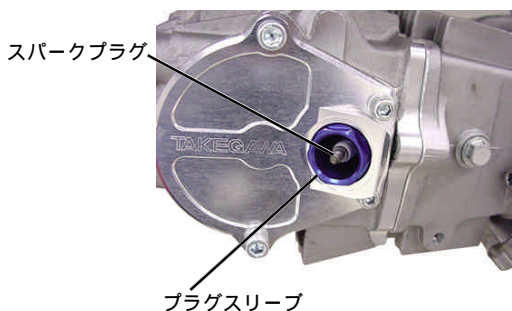


12. スパークプラグスリーブにOリングを取り付け、スパークプラグの六角部がプラグスリーブの溝に合うようにセットします。Oリングにエンジンオイルを薄く塗布し、プラグスリーブをL シリンダーヘッドサイドカバーにねじ込みます。プラグスリーブを規定トルクで締め付けます。

トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

オーバートルクで締め付けた場合、スパークプラグがねじ切れる可能性があります。

プラグスリーブを取り付ける際Oリングの噛み込みに注意し、プラグが溝から外れないようにスリーブを引っ張りながらねじ込んで下さい。

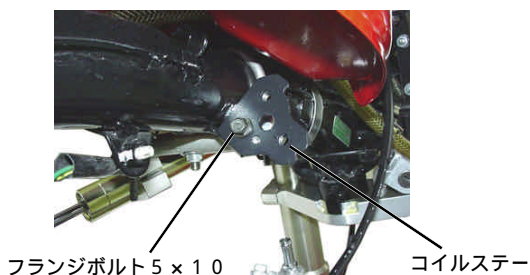


【フレーム】

1. 車両のイグニッションコイルのコードを外し、イグニッションコイルをフレームより取り外します。

2. イグニッションコイルステーをフランジボルト 5 × 1.0 でフレームに取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

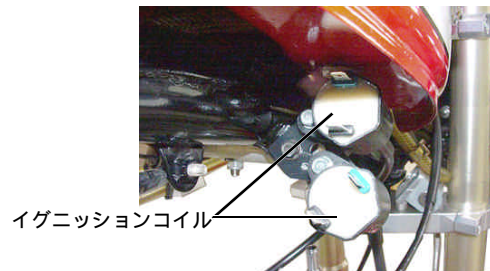
トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)



3. 付属のイグニッションコイルを上側、取り外したイグニッションコイルを下側にフランジボルト 5 × 2.2 で取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

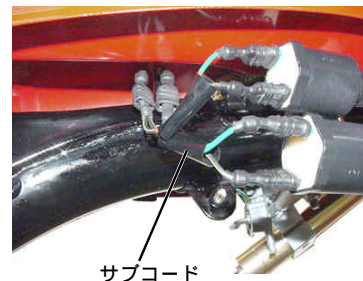
トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)

上側イグニッションコイルとフューエルタンクの間隙が少ない場合、イグニッションコイルステーを曲げて隙間を確保して下さい。



4. イグニッションコイルサブコードをワイヤーハーネスとイグニッションコイルにそれぞれ接続します。

ワイヤーハーネス側コイルコードは、フレームパイプ上側を通して接続して下さい。

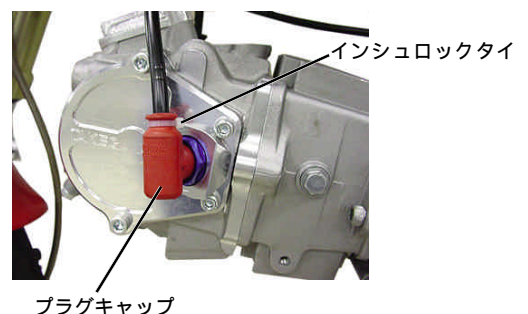


5. サブ側イグニッションコイルのハイテンションコードを適当な長さに切断し、スパークプラグキャップをねじ込みます。

プラグキャップをインシュロックタイ 100 mm で固定します。プラグキャップはスパークプラグに取り付けた時、適正な位置になるよう固定して下さい。

余分なインシュロックタイは、切断して下さい。

6. プラグキャップをプラグスリーブに止まる位置まで差し込みます。



7. メイン側スパークプラグを取り付け、プラグキャップを取り付けます。タペットキャップにブレードホースを接続し、ホースクランプを取り付けます。

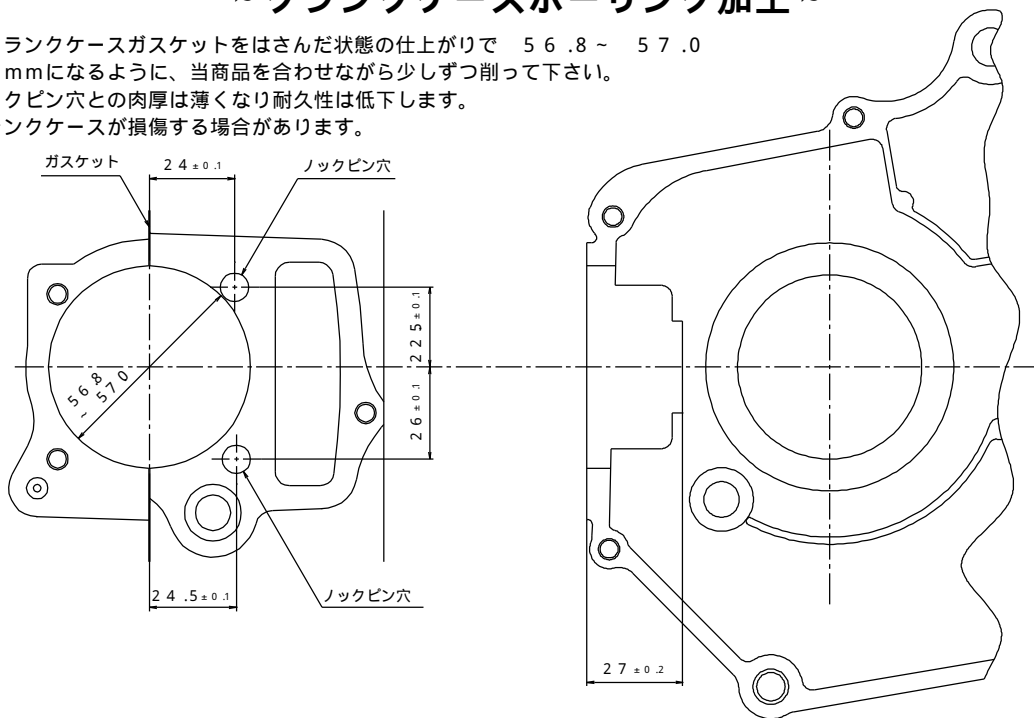
ブレードホースは付属のインシュロックタイで適当な位置に固定して下さい。

取り外した部品を取り付けて下さい。

ハイクオリティシリンダーをご使用される場合

～クランクケースボーリング加工～

加工寸法は、クランクケースガasketをはさんだ状態の仕上がりで 56.8 ~ 57.0 mm、深さ 2.7 mm になるように、当商品を合わせながら少しずつ削って下さい。加工するとノックピン穴との肉厚は薄くなり耐久性は低下します。それによりクランクケースが損傷する場合があります。



～当社ヘクランクケースの加工をご依頼される方へ～

住所、氏名、電話番号、車種、フレームナンバーを必ず明記の上、ご同封下さい。

送料はお客様負担です。

当社取扱車種に限らせて頂きます。

当社へご依頼される前に必ず下記作業を行って下さい。指示通りに作業が行われていない場合、未加工の上お客様負担で返品させていただく事があります。

尚、クランクケース加工時にケースに巣等が発見された場合、当社はその責任を負いません。

ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、クランクケースを分割して下さい。

R.クランクケースに付いているスタッドボルト、ドレンボルト、オイルフィルタースクリーン、シフトリフタースプリングピンを取り外します。L.クランクケースに付いているスタッドボルト、ニュートラルスイッチコンタクト、カムチェーンガイドスプロケット、カムチェーンテンショナープッシュロッド、カムチェーンテンショナーアームを取り外します。

スクレーパー等を用いてクラッチカバーおよびクランクケース合わせ面のガasketをきれいに取り除いて下さい。

クランクケースの汚れや、油分をきれいに取り除いて下さい。

使用されていた 10 mm のクランクケースノックピン 2 個を同封の上、輸送中の破損等の防止のためクランクケースの周りをクッション性の良い物で覆ってから梱包して下さい。

スタッドボルト取り付けの注意

- クランクケースボーリングに伴いケースの強度は低下します。スタッドボルトを規定トルクで締め付けてもクラックが発生する場合がありますので注意し、締め付けて下さい。

尚、スタッドボルト取り付け時にネジロック剤を塗布することをお勧めします。

ロックタイト 241 相当品



ご注意

クランクケースを加工されますとケースの肉厚が薄くなり、強度が落ちますのでスタッドボルトの締め付けには、充分ご注意ください。ご使用中におかれましても損傷する場合がございますがご了承下さい。如何なる場合におきましても当社は一切の責任を負いません。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>